

杏林大学大学院保健学研究科

平成25年度秋学期 在学生による研究報告会および論文発表会プログラム

12月20日(金) 8F大会議室

在学生の研究報告:修士は発表10分、質疑7分(計17分)/博士は発表15分、質疑10分(計25分)

論文発表:修士発表15分、質疑10分(計25分)

	時間	演者	分野	指導教員	題名	座長
研究報告	9:00-9:17	必修2S 長島 泉	リハビリテーション科学	下田教授	手の心的回転課題遂行に年齢が及ぼす影響	丹羽教授
	9:17-9:34	必修2S 前田 直	リハビリテーション科学	森田(千)教授	書字動作における筋活動量の経時的プロフィールによる定量的評価	丹羽教授
	9:34-9:51	必修2S 大城 直美	リハビリテーション科学	丹羽教授	糖尿病ラットにおける腹壁筋を支配する運動ニューロンの形態について	八並教授
	9:51-10:16	保博4S 三浦 雅文	リハビリテーション科学	齋藤(昭)教授	正中神経の緊張に伴う横断面積と横断的滑走機能の変化について	八並教授
	10:16-10:41	保博4S 藤澤 祐基	リハビリテーション科学	潮見教授	小脳性運動失調症の3次元書字運動解析	八並教授
	10:41-11:06	保博2S 三宅 英司	リハビリテーション科学	八並教授	バドミントン選手の障害に関する縦断的調査と障害に影響を及ぼす身体的要因の検討	丹羽教授
	休憩					
	11:10-11:35	保博2S 島田 正亮	保健学	大瀧教授	児童養護施設における措置変更に関与する要因とその影響について	川村教授
	11:35-11:52	必修2S 大谷 正紀	救急救命学	和田教授	アルコール関連死の血中アセトアルデヒド濃度について	川村教授
	11:52-12:09	必修2S 久米 梢子	救急救命学	和田教授	二次救急病院に勤務する救急救命士に対する評価	川村教授
昼休み						
論文発表	13:00-13:25	必修4S 菊田 雅宏	臨床工学	副島教授	ダイアライザの凝固閉塞の予知に関する実験的研究	四倉教授
	13:25-13:50	必修4S 田村 陽介	臨床工学	嶋津教授	量子化学計算によるカプサイシン(capsaicin)の安定構造および配座異性体に関する研究	四倉教授
休憩						
研究報告	14:00-14:17	必修2S 五十嵐 友	臨床工学	副島教授	血液透析における実血流量計測法に関する実験的研究	四倉教授
	14:17-14:34	必修2S 原田 晋太郎	臨床工学	嶋津教授	医療機器稼働状況の遠隔モニタリングシステムの開発	四倉教授
	14:34-14:51	必修2S 星原 卓弥	臨床工学	嶋津教授	右心補助用カテーテルポンプの開発に関する研究	四倉教授
	14:51-15:08	必修2S 山下 大輔	臨床工学	嶋津教授	多機能携帯機器を用いた医療機器管理システムの開発	四倉教授
	15:08-15:33	保博4S 大貫 雅也	臨床工学	嶋津教授	カスケード血液ポンプを用いた全人工心臓の開発に関する研究	四倉教授
	15:33-15:58	保博4S 木暮 英輝	臨床工学	嶋津教授	生体電気インピーダンス法による呼吸機能計測と評価に関する研究	四倉教授

論文発表

杏林大学大学院保健学研究科 平成25年度秋学期 論文発表会プログラム

12月21日(土)8階大会議室 論文発表:修士は発表15分、質疑10分(計25分)／博士は発表30分、質疑15分(計45分)

時間	演者	分野	指導教員	題名	座長	
大瀧研究科長 開会の辞						
9:00～9:25	看修4S	太田 真理子	実践看護科学	大瀧教授	精神科外来を受診したうつ病患者の精神症状と性格傾向との関連	中島教授
9:25～10:10	看博6S	紅林 佑介	実践看護科学	大瀧教授	統合失調症患者における精神症状と認知機能に関する研究 －外来通院中の患者と入院中の患者の比較検討－	中島教授
10:10～10:35	看修4S	鈴木 綾子	看護ケアマネジメント	川村教授	医療訴訟の争点に影響した看護記録の内容と問題点	大木教授
10:35～11:00	看修4S	横尾 頼子	看護ケアマネジメント	中島教授	緩和ケアチームに携わる看護師の活動推進への取り組み	大木教授
11:00～11:25	看修4S	伊藤 有美	実践看護科学	中島教授	人工呼吸管理中の患者の疼痛評価値に影響する要因についての検討	大木教授
休憩						
11:30～11:55	保修4S	大塚 絢子	保健学	加藤教授	養護教諭の職務及び養護教諭養成課程の課題に関する研究	田島教授
11:55～12:20	保修4S	古橋 晃一	保健学	加藤教授	幼児及び学童の重心動揺量の変化とその関連要因に関する研究	田島教授
昼休み						
13:10～13:35	保修4S	楠田 美奈	保健学	照屋教授	幼児・児童を対象とした音響的骨評価値の標準域設定に関する研究	田島教授
13:35～14:00	保修4S	小林 杏奈	保健学	田島教授	長期に遷延するうつ病患者の生活実態と慢性化の要因	川村教授
14:00～14:25	保修4S	小林 千史	保健学	田島教授	現代型うつ病の脳機能と心理的特徴	川村教授
14:25～14:50	保修4S	久保 佑美子	救急救命学	和田教授	二次救急医療機関における救急搬送患者の入院に影響を与える要因に関する研究	川村教授
休憩						
14:55～15:20	保修4S	芦川 聡宏	リハビリテーション科学	丹羽教授	末梢神経損傷によって生じる運動ニューロンの形態変化	八並教授
15:20～16:05	保博6S	鈴木 輝美	救急救命・看護学	八並教授	視覚モダリティーがレジスタンストレーニング時の精神的ストレスと身体的疲労に与える影響	丹羽教授
16:05～16:50	保博6S	門馬 博	救急救命・看護学	八並教授	メンタルプラクティスを効果的に行うための運動イメージ能力評価法の検討	丹羽教授

三鷹中継

博士論文